

# 「柔軟剤が固まってしまうお話」

家庭にストックしていた柔軟剤を使おうとしたら、ドロドロしていたという経験はありませんか？

液体柔軟剤(衣料用柔軟仕上げ剤)の多くは製造後時間が経つとともに粘度が徐々に上昇してしまう傾向があります。また極端な高温や低温、急激な温度変化により固まりやすいともいわれています。購入後は直射日光を避ける場所で保管して、なるべく早くつかいきるようにしましょう。

「最近使おうとしたところ、固まって使えない。洗面所の下に保管していました。」とお申し出された現品を確認すると粘度が高くなっていました。製造から3年5ヵ月ほど経過していました。



東海コープ  
ホームページに  
「おいしくって、  
安全なおはなし」の  
バックナンバーが  
あります。



＜検証＞ドロドロになった柔軟剤を水に溶かしてみる



垂らすと  
広がりません



水を入れて  
攪拌したら  
こんな風  
に！

柔軟剤が完全に溶けきらず、残ってしまうことがあります。溶け残った柔軟剤がそのまま衣類に付着しているとシミの原因になる恐れがありますので、ご使用をお控えください。

## ご使用のポイント

柔軟剤は洗剤や他商品の柔軟剤(商品によって処方が異なるため)が混入しても固まることがあります。容器に別商品を入れて使いまわすと、粘度変化だけでなく、分離や香りの変化などにつながることも…。

また、洗剤と混ぜてから洗濯すると、洗浄効果が落ちることがあったり、柔軟剤の効果が出なかったりすることがあります。別々の投入口から入れるか柔軟剤は洗濯後のすすぎ時に入れることがおすすめです。

※詳しくは商品の表示や洗濯機の取扱説明書をご確認ください。

2024年  
5月4週  
(21号)

東海コープからの

おいしくって、

安全なおはなし

